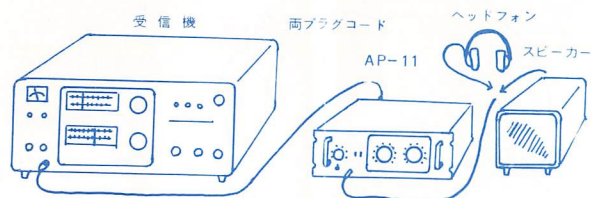


接続方法



◆ 定 格

- (1) フィルターの種類
 - ① バンドパスフィルター (BPF)
 - ② ノッチフィルター (NOTCH)
- (2) バンドパスフィルター特性
 - ① 中心周波数の移動範囲 (FREQUENCY)
200 ~ 2500 Hz
 - ② 周波数帯域幅の可変範囲
150 ~ 3000Hz
- (3) ノッチフィルター特性
 - ① ノッチ中心周波数可変範囲
200 ~ 2500 Hz
 - ② ノッチ周波数帯域幅
50 ~ 1300Hz
- (4) 入力インピーダンス 8 Ω ~ 600 Ω
- (5) 出力インピーダンス 1W (8 Ω)
(スピーカーまたはヘッドフォン)
- (6) 半導体 4IC 1TR 3D:
- (7) 電源 12V 単2 \times 8 (又は外部)
- (8) 寸法 210(W) \times 152(D) \times 65(H) mm (凸部を除く)
- (9) 重量 1.7Kg (電池含む)

取扱店

MIZUHO BCL, HAMコンポーネント 混信, ビート, ノイズを消して

スッキリ受信!!

新回路, 高性能オーディオプロセッサー オーディオプロ

AP-11 ¥13,500



ミズホ BCL コンポのニューシリーズとして登場した AP-11 は、受信機から出てくる音声を特別の処理によって、耳ざわりな雑音やビート妨害を取り除くための付加装置です。

どんな受信機も一切の改造なしで数秒間で付加でき、一度使ったら手ばなせないユニークな製品です。



ミズホ通信株式会社

東京都町田市森野2-8-6
〒194 TEL 0427(23)1049

◆ オーディオプロセッサとは

オーディオプロセッサとは、人間の聞える音声（低周波）のうち、不要なものを除き長時間のリスニングが快適に、そしてノイズやビートにうずもれた信号をとり出します。

回路の構成は専用ICにより、バンドパスと、ノッチの機能を持ち、それらの周波数を自由にかえることができます。

■ バンドパスフィルタ

数10ヘルツから10KHzまで位に分布する音声の中から、好みの中心周波数と帯域幅のフィルターを通しますと、高音や低音はカットされますが、雑音に対して抜群の威力を発します。その変化する幅は150Hzから3000Hzと広範囲に、しかも連続的に変化できます。

一番せまいところは“電信フィルタ”としてアマチュア局用としても好評です。

■ ノッチフィルタ

ノッチはBPFの逆で、或る周波数範囲を切り取ってしまう働きをします。BCLを楽しんでいると夜間など、ピーピーとビートがうるさくて仕方がないとき、このノッチフィルタを入れますと、ビートを消すことができます。

AP-11は、AM、SSB、CW、FMを問わずに使用できますが、国内FM放送のように、ステレオ等で音楽を楽しむ場合は、再生帯域が狭くなるため、おすすめできません。しかし、BCLやハム以外にも、ロックオンなどで、周辺ノイズがうるさい場合、AP-11を使うと効果的です。

◆ 特 長

- ① あらゆる受信機、トランシーバーにつけられます。
- ② 電池で手軽に動かせることができます。また、長期使用には、後面の12V端子を使用し、外部電源を使うこともできます。
- ③ プロ機にみられる、ラックタイプです。

AP-11の働き

